

令和7年度の主な取組（予定含む）

目標 1. 公共交通のネットワークの確保

取組①拠点間ネットワークの機能強化

○堺都心部と美原をはじめとした市域東部を結ぶSMI美原ラインの運行

- ・ 定時性や速達性、需要などの検証を実施（継続）【堺市】

<令和7年度実証実験の概要>

➢ 実験期間【運行日数延長】

令和7年10月14日（火）～令和8年1月12日（月・祝）

※91日間（令和6年度は75日間）

➢ 運行時間【変更なし】

10時台～19時台 ※約1時間間隔で運行

➢ 運行ルート・停留所【停留所追加】※赤字：追加停留所

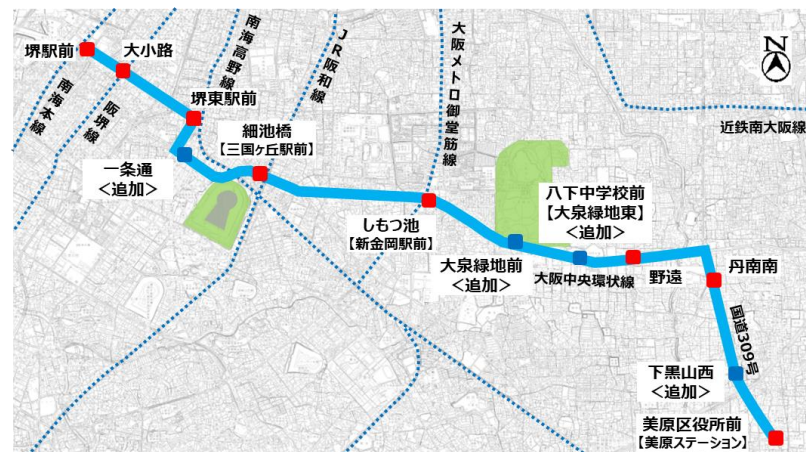
都心～（大阪中央環状線、国道309号）～美原区役所前

12箇所（堺駅前・大小路・堺東駅前・**一条通**・

細池橋【三国ヶ丘駅前】・しもつ池【新金岡駅前】・

大泉緑地前・八下中学校前【大泉緑地東】・野遠・

丹南南・**下黒山西**・美原区役所前）



SMI美原ライン運行ルート

過去の実績

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
運行日数	45日	75日	75日
運行便数	28便/日	28便/日	20便/日
運行時間	9-22時台	7-20時台	10-19時台
総利用者	9,033	10,377	8,101

目標 1. 公共交通のネットワークの確保

取組① 拠点間ネットワークの機能強化

○大阪狭山市と本市の北野田や美原とを結ぶ拠点間ネットワークの機能強化

- 令和5年2月から大阪狭山市循環バスのルートを変更し、北野田駅や美原区役所前までを接続（継続）
【大阪狭山市】



西回りルート図（大阪狭山市役所～北野田駅前～福祉センター前）

実績値（堺市内の停留所における乗降者数）

停留所名称	令和5年度	令和6年度
北野田駅	68,528人	83,381人
西野	20,940人	27,347人
美原区役所前	50,975人	58,168人

北回りルート図（大阪狭山市役所～美原区役所前～福祉センター前）

目標 1. 公共交通のネットワークの確保

取組① 拠点間ネットワークの機能強化

- 令和7年11月6日（木）から名称やバスルート、時間の変更が行われ、堺市南区所在の近畿大学病院行きの急行便新ルートが追加予定【大阪狭山市】



※本内容は近畿運輸局へ申請予定の内容です。

関連情報

近畿大学医学部・近畿大学病院が、令和7年11月に泉ヶ丘駅前地域に移転予定

MOVING TO IZUMIGAOKA

2025年11月移転予定

医学部と病院が「泉ヶ丘」で生まれ変わります。

高度医療を提供する病院と未来の医療人を育てる医学部。がんや心臓・脳血管障害などの高度最先端治療の強化を図り、IT化によりさらなる良質な医療の提供。南大阪における基幹病院および救急災害拠点として地域に貢献していきます。

近畿大学 医学部・病院
〒589-8511 大阪府大阪狭山市大野東 377-2
<https://www.kindai.ac.jp/medicine/>
<https://www.med.kindai.ac.jp/>

近畿大学
KINDAI UNIVERSITY

泉ヶ丘駅前

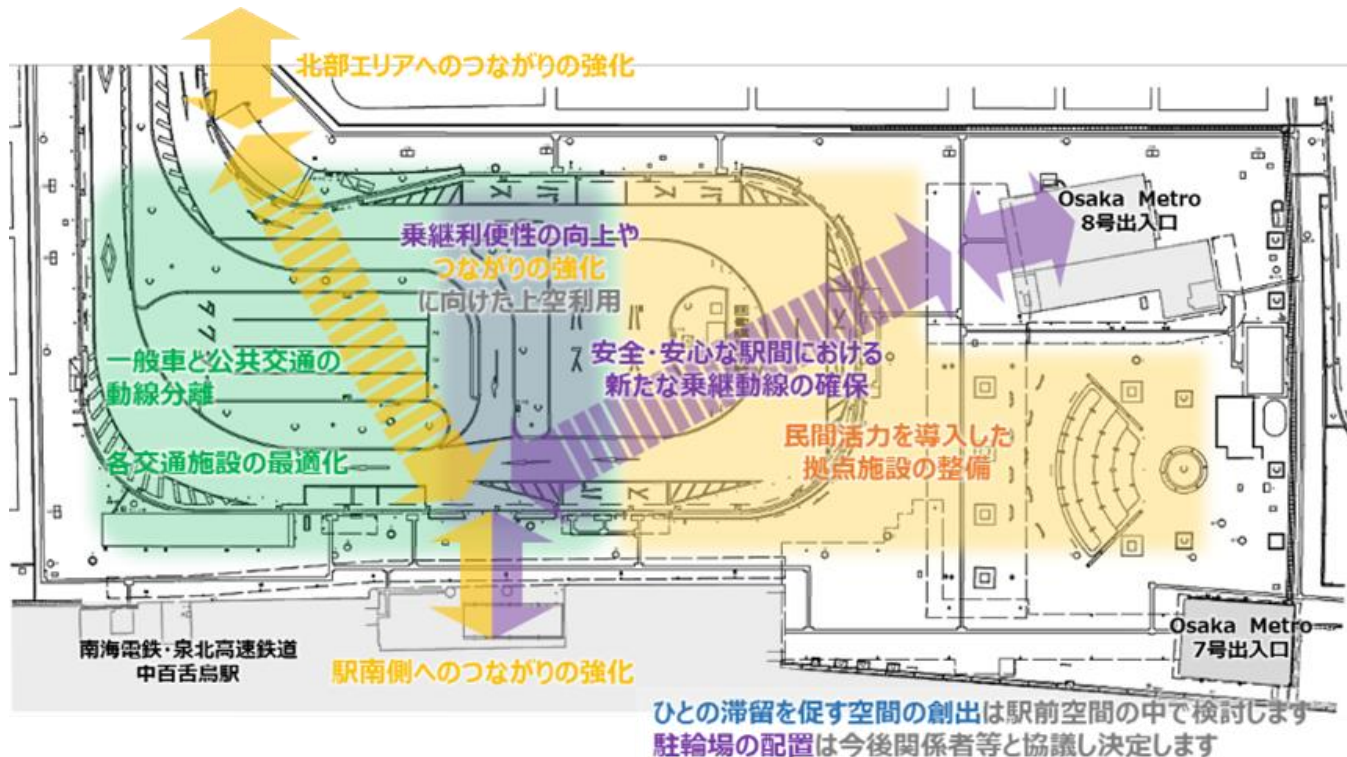
泉ヶ丘駅前

目標 1. 公共交通のネットワークの確保

取組③交通結節機能の充実

○魅力的な拠点の形成に併せた交通利便性の向上

- ・ 中百舌鳥駅前再編に併せた乗継改善の検討・協議（継続）【堺市】
- ・ 中百舌鳥駅前再編に伴う堺市との協議（継続）【南海電鉄・大阪市高速電気軌道】



駅前広場再整備後の駅前空間のイメージ（案）
中百舌鳥駅前北側広場再整備基本計画【2024（令和6）年12月策定】

目標 1 . 公共交通のネットワークの確保

取組④地域公共交通の担い手不足等への対応

- 運転手の採用に係る周知・広報活動や、二種免許の取得支援などの取組により、路線バスやタクシーなどの担い手不足への対応を図る**
 - ・ バス運転体験会及び応募前相談会開催、バス運転手採用イベント参加、大型二種免許取得費用支援、入社祝金支給、入社紹介制度を実施（継続）【南海バス】
 - ・ バス車内外、ホームページ等での運転士募集広告のほか、上部団体や求人広告会社が主催する採用イベントへ積極的に参加（継続）【近鉄バス】
 - ・ 自動車教習所との連携強化。普通二種免許取得支援事業の実施。タクシーの日を中心としたタクシー運転者の魅力を周知する広報活動を実施（継続）【大阪タクシー協会】
 - ・ 二種免許取得費用や人材確保のP R 費用等に対する補助を実施（継続）【大阪運輸支局・大阪府】
 - ・ 運転士等の担い手確保に向け、団体等への働きかけや市ホームページやイベントでのPR等を実施（継続）【堺市】

目標 1 . 公共交通のネットワークの確保

取組④地域公共交通の担い手不足等への対応

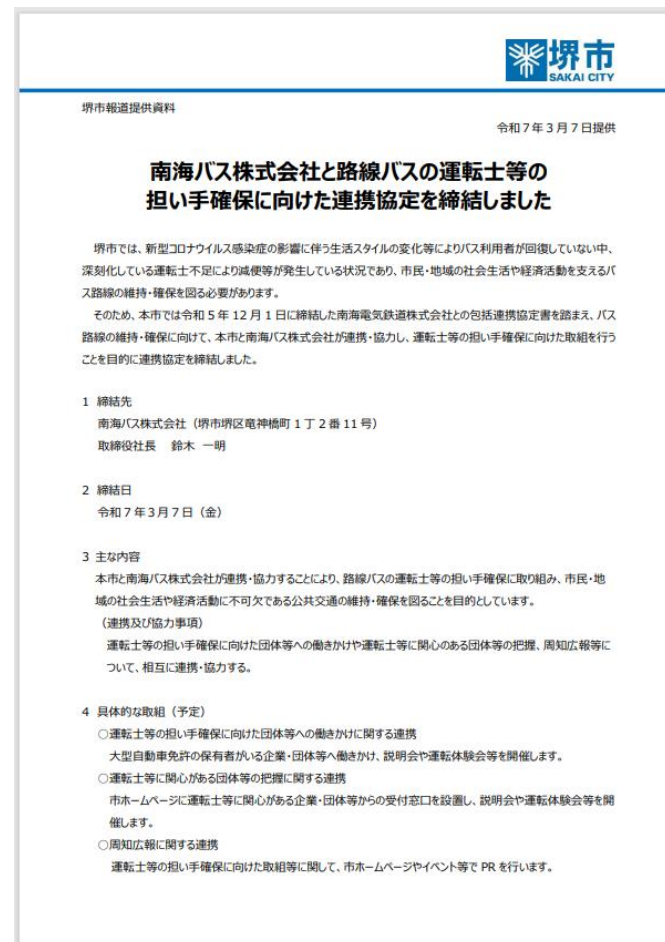
- 南海バス株式会社と路線バスの運転士等の担い手確保に向けた連携協定を締結【南海バス・堺市】

堺市では、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う生活スタイルの変化等によりバス利用者が回復していない中、深刻化している運転士不足により減便等が発生している状況であり、市民・地域の社会生活や経済活動を支えるバス路線の維持・確保を図る必要があります。

そのため、堺市では令和 5 年 12 月 1 日に締結した南海電気鉄道株式会社との包括連携協定書を踏まえ、バス路線の維持・確保に向けて、堺市と南海バス株式会社が連携・協力し、運転士等の担い手確保に向けた取組を行うことを目的に連携協定を、令和 7 年 3 月 7 日に締結しました。

具体的な取組（予定）

- ・運転士等の担い手確保に向けた団体等への働きかけに関する連携
- ・運転士等に関心がある団体等の把握に関する連携
- ・周知広報に関する連携



目標 2. 利用しやすい運送サービスの提供

取組①運賃施策の検討・実施

○企画乗車券の発行：市内の交通機関で利用できる企画乗車券の発行により、公共交通の利用及び市内周遊を促進

- 阪堺電気軌道と南海バスの一部区間が利用できる堺おもてなしチケットの発行等、共同事業の実施（継続）

発売価格：南海バス拡大版 大人600円、小児300円
 阪堺拡大版 大人800円、小児400円

【阪堺電気軌道・南海バス・堺市】

実績値（販売枚数）

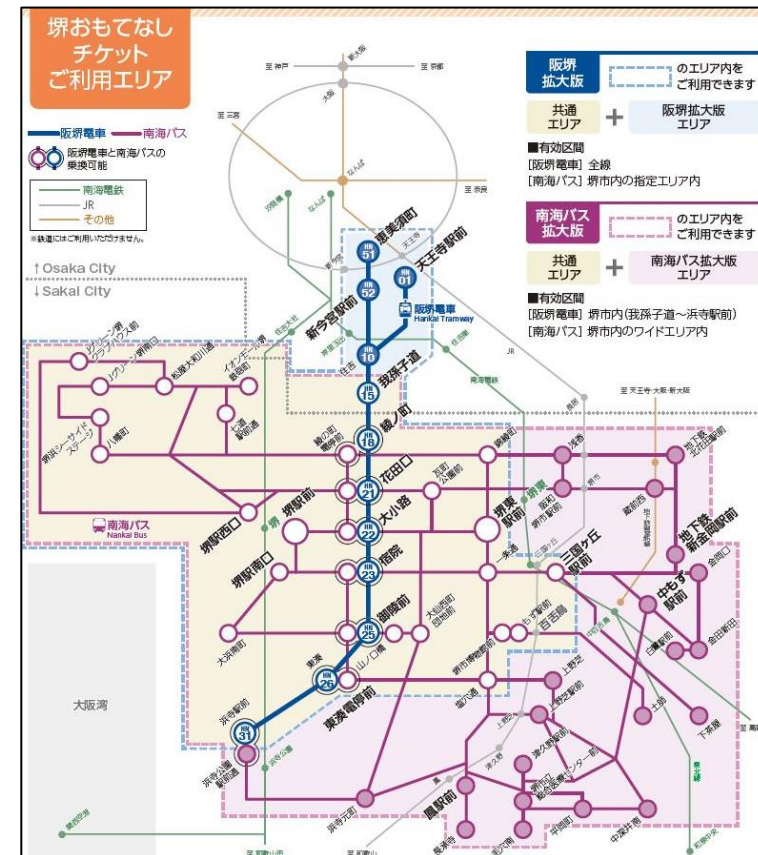
種類	令和5年度	令和6年度
南海バス拡大版	4,920枚	4,175枚
阪堺拡大版	846枚	1,109枚

- JR西日本・南海電鉄の自由周遊区間の利用に加え、「堺おもてなしチケット（阪堺拡大版）」がセットとなった堺おでかけフリーパスを「KANSAI MaaS」アプリにて発売

発売期間：令和7年4月1日～令和7年12月28日

発売価格：1,000円

【JR西日本・南海電鉄・阪堺電気軌道・南海バス】



堺おもてなしチケット利用エリア

目標 2. 利用しやすい運送サービスの提供

取組① 運賃施策の検討・実施

○ タッチ決済・モバイルチケット等の導入促進：Visa等のタッチ決済・QRコードを用いた乗車券が利用できる改札機や路線バス等の車載器の導入を推進

- 南海電鉄堺市内各駅における、タッチ決済・QRコード対応改札機を令和6年度に完了【南海電鉄】
- QRチケットリーダーの令和6年度下期以降の順次運用開始【JR西日本】
- タッチ決済及びQRコード対応改札機を順次導入【大阪市高速電気軌道】



Visa等のタッチ決済用と
QRコードリーダーを搭載した改札機

目標 2. 利用しやすい運送サービスの提供

取組①運賃施策の検討・実施

○タッチ決済・モバイルチケット等の導入促進：モバイルチケット等の導入によるキャッシュレス化や通勤・通学・学期定期をスマートフォンのアプリで利用できるスマホ定期の導入を推進

- SMART ICOCA、モバイル ICOCA、マイ・ティキ、チケットレスサービスの推進（継続）【JR西日本】
- 南海バス全線 1 日フリーパスについてモバイル版を販売し、堺市内施設で利用できる特典クーポン付与を実施。スマホ定期券の導入（継続）【南海バス】
- 令和4年度に導入のスマホ定期券「バスもり！」を継続実施。紙式定期券より割引率を高く設定（継続）【近鉄バス】
- モバイルチケットweb版の販売（継続）【大阪シティバス】
- QR乗車券の発売（継続）【大阪シティバス・大阪市高速電気軌道】
- タクシーアプリの導入、キャッシュレス機器の導入促進（継続）【大阪タクシー協会】
- 「堺おもてなしチケット（阪堺拡大版）」のデジタル乗車券「堺おもてなしチケット2025」を万博期間限定で販売【南海バス・阪堺電気軌道・堺市】



モバイルチケットweb版（大阪シティバス）



堺おもてなしチケット2025

目標 3. 外出機会の創出

取組②他分野との施策連携

○観光や商業との連携による目的の創出

- 「さいとうたかをゴルゴイイベント」の駅へのポスター掲出（継続）【JR西日本】
- JR阪和線沿線を中心としたデジタルスタンプラリー企画を堺市と連携（継続）【JR西日本・堺市】
- 大阪デスティネーションキャンペーンを開催（令和7年4月1日～令和7年6月30日）【JR西日本】
- 公共交通事業者や周辺自治体と連携し、大阪・関西万博への来場者等を堺市へ誘客、周遊等を促進する取組を実施（継続）【堺市】



大阪デスティネーションキャンペーン ガイドブック

目標 3. 外出機会の創出

取組②他分野との施策連携

○障害者の外出促進

- 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳を持つ方を対象とした割引の実施（5割引）【南海電鉄・JR西日本・大阪市高速電気軌道】
- 身体障害者手帳、療育手帳を持つ方を対象とした割引の実施（5割引）【阪堺電気軌道・南海バス・近鉄バス】
- 身体障害者手帳、療育手帳を持つ方を対象とした割引の実施（1割引）【大阪タクシー協会】
- 重度障害者（児）の社会参加を促進するため、対象者にタクシー利用券を交付し、障害者割引適用後の運賃の一部（一般タクシーの場合は500円、福祉タクシーの場合は1,000円）を助成（継続）【堺市】

関連情報

令和6年7月2日付で精神障害者保健福祉手帳の様式を定める実施要領の一部が改正

(内面左)

3 cm		4 cm
写 真	ベ ス ト 半 裁	
氏名		
住所		
生年月日		
障害等級		号
手帳番号		
旅客鉄道株式会社等 旅客運賃減額 第一種・第二種		

目標4．安全性の向上

取組②心のバリアフリー、迷惑行為への対応

○交通事業者において、利用者に積極的なお声がけを行うなど「心のバリアフリー」の取組を推進

- ・ 現業職場での教育など、「心のバリアフリー」の取組を推進（継続）
【南海電鉄】
- ・ 社内でサービス介助士資格の推進、バッチを装着（継続）【JR西日本】
- ・ 交通事業者向けバリアフリー教育訓練プログラムを新規乗降サービス担当者に受講、集札・乗車券販売所にて、「耳マーク」を掲出し、聴覚障がい者の方には筆談対応の取組を推進（継続）【阪堺電気軌道】
- ・ 車いすを使用した乗務員教習を実施（継続）【南海バス】
- ・ 外部団体が実施する「交通サポートマネージャー研修」に参加（継続）
【近鉄バス】
- ・ 「堺市バリアフリー基本構想（改定版）」について、令和5年度の【市全域版】、【堺駅・堺東駅周辺地区版】及び【中百舌鳥地区版】の策定に続き、
【深井地区版、泉ヶ丘地区版、柁・美木多地区版、光明池地区版】を策定
【堺市】



サービス介助士 バッチ



耳マーク

目標4．安全性の向上

取組③鉄軌道施設の更新・安全対策の実施

○輸送の安全を確保するため、老朽化した施設の更新、駅のホームにおける可動式ホーム柵やホーム安全スクリーンの設置を進める

- 中百舌鳥駅1番線設置のホーム柵製作（継続）、鉄道高架橋柱26本の耐震補強を実施（継続）【南海電鉄】
- 阪堺線のレール・枕木更新、車両検査等を実施（継続）【阪堺電気軌道】
- 大阪府で唯一残る第4種踏切（遮断機・警報機のない踏切）の第1種化を実施【阪堺電気軌道・堺市】



中百舌鳥駅（4番線）可動式ホーム柵



第4種踏切の第1種化【阪堺線】



レール、枕木の更新【阪堺線】

目標 5. 環境負荷の低減

取組③公共交通と多様なモビリティとの連携

○シェアサイクルや次世代モビリティ等の多様なモビリティと公共交通との連携を図ることにより、移動の利便性向上をめざす

- 利用頻度の高い地域や公共交通の結節点にシェアサイクルポートを拡充設置【堺市】

実績（シェアサイクルポート）

	令和5年度中実績	令和6年度中実績
主な新設箇所	初芝駅、石津川駅、堺東駅、 中百舌鳥駅、堺駅 (39箇所増)	上野芝駅、鳳駅、綾ノ町 電停前、関西みらい銀行 堺支店、元堺消防署、神 明町交差点付近、大和 川停留場等の阪堺電車 停留場付近 (77箇所増)
全箇所数	161箇所	238箇所
全ポート数	1,212ラック	1,738ラック



シェアサイクルポート

- 民間事業者と連携し、次世代モビリティの実証実験の実施にむけた検討を実施【堺市】

目標 6 . 新たな技術やサービスの活用による利便性の向上

取組① 新たな技術を活用した利便性・快適性の向上

○ 堺都心部等の魅力向上に向け、新たな技術（自動運転技術等）の活用による便利・快適な移動環境の実現を図る

■ 「SMI都心ライン及び関連取組に関する導入計画」の策定（令和7年5月）

【SMI都心ラインとは】

- ・自動運転等の新技術を活用・導入した車両
- ・待合環境の向上、休憩スペースや次世代モビリティとの結節、情報発信の機能を有した乗降場所を一体的に整備するもの。

【背景・目的】

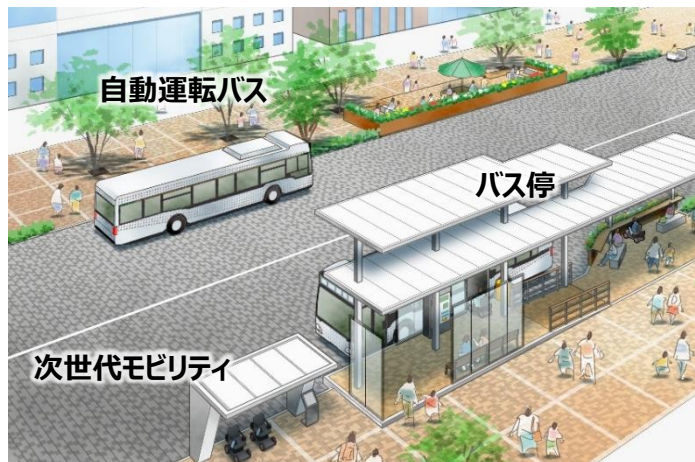
人口減少・高齢化の更なる進展やバス運転士不足等の中においても、SMI都心ラインにより、既存バス路線における高頻度な運行サービスを維持向上しつつ、省人化の効果を他路線に波及させて地域公共交通の維持・確保につなげるほか、高齢者や障害者などすべての人にとって便利・快適でバリアフリーな移動環境の構築を図る。

【目標】

2027年度の自動運転レベル4 運行（一部）、2030年度頃に全区間レベル4運行をめざす。



SMI都心ラインの位置



SMI都心ラインのイメージ



目標 6 . 新たな技術やサービスの活用による利便性の向上

取組① 新たな技術を活用した利便性・快適性の向上

■ 令和7年度SMI都心ライン実証実験

- 自動運転レベル4の実現に向けた実証実験として、自動走行に加え、信号協調システムや路車協調システム、走行空間、遠隔視、正着の実証実験を令和7年10月から令和8年2月にかけて連携して実施。

01 令和7年度SMI都心ライン実証実験について（自動運転走行関連）

① 自動走行



レベル2自動走行（運転士が同乗）を実施
・事前予約制
・乗車料金は無料

② 信号協調システム



交差点通過中の赤信号化による車両の交差点内での立ち往生等の防止

③ 路車協調システム



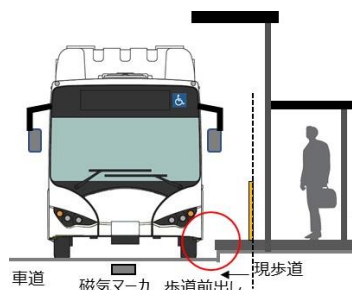
交差点右折時に対向車によって生じる死角を路車協調システムでカバー

④ 走行空間整備



停車帯を拡幅し自動運転車両の走行空間を確保

⑤ 正着制御



プラットフォームを設置し、できるだけ隙間を小さくして停車（バリアフリー乗車）

⑥ 遠隔監視



自動運転車両内外の状況を遠隔で監視。車内との通話など相互で連絡

02 令和7年度SMI都心ライン実証実験について（走行ルート）

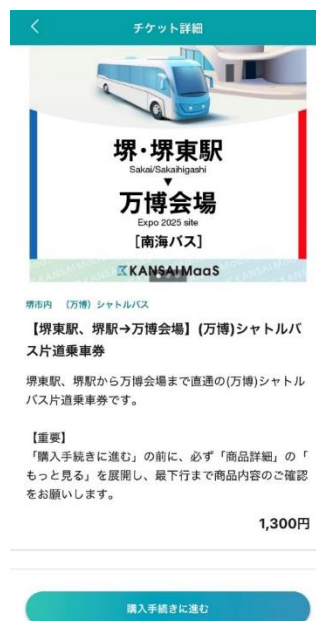


目標 6 . 新たな技術やサービスの活用による利便性の向上

取組③MaaSの普及促進

○乗換経路検索、電子チケットサービス、レジャー・宿泊施設・モデルコース等の観光関連情報に加え、駅構内図や列車走行位置情報などを提供するMaaSの普及促進を図る

- ・ 堺おでかけフリーパスをKANSAI MaaSアプリから発売（再掲）【JR西日本・南海電鉄・阪堺電気軌道・南海バス】
- ・ KANSAI MaaSアプリにて万博シャトルバス堺便の予約販売を実施（多言語対応）。モデルコース等で堺市の観光情報を提供（継続）【南海電鉄】



KANSAI MaaS 購入画面

＼セット内容（おねだんに含まれるもの）／

鉄道 1日乗り放題（自由周遊区間）

JR 西日本
大阪環状線全線・JRゆめ咲線全線・京都線：大阪駅～新大阪駅
大和路線：今宮駅～JR難波駅・阪和線：天王寺駅～鳳駅

南海電鉄
南海線：なんば駅～堺駅 高野線：岸里玉出駅～中百舌鳥駅

鉄道の利用方法
●「KANSAI MaaS」のチケット画面から「QRコード」を表示させ
QRコード対応改札機にかざしてご乗車ください。
※ご利用時の注意点については裏面やホームページを必ずご確認ください。

堺おもてなしチケット（阪堺拡大版）

●「南海バス（堺市内の指定エリア）」・「阪堺電車（全線）」が1日乗り放題
●チケット提示で対象施設で割引等が
受けられる特典付き！（ご利用日当日に限る）
※ご利用日当日、事前にチケットに引き換えてご利用ください。

引き換え場所

1 阪堺電車
天王寺駅前
乗車券発売所

2 大仙公園観光案内所
（百舌鳥古墳群
ビジターセンター内）

3 堺駅
観光案内所

4 堺東
観光案内所

チケット画面提示特典

対象店舗で特典が受けられるおトクなクーポン くわしくはコチラ→
※定休日や営業時間等詳しくは各店舗のHP等でご確認ください。

堺おでかけフリーパス 販売エリア・内容等

目標 7. 多様な関係者の連携・協働

取組

○バスマップ等の提供、バスの乗り方教室、スマホアプリの使い方講座、生涯まちづくり講座の実施など様々な取組により、公共交通の利用促進を図る

- ・ 学校園での出前授業マナー教室の開催（継続）【JR西日本】
- ・ みはら区民まつりでのバス乗車体験の実施（継続）【南海バス・堺市】
- ・ ウェブサイトによる情報発信、イベントなどと連携した啓発活動、大阪南部地域の魅力を再発見してもらえるようなモデルルートを作成し、府HPにて公表するとともに、イベントや鉄道事業者と連携し、ビラの配架等を実施（継続）【大阪府】
- ・ 市ホームページによるバスマップの提供（継続）【堺市】
- ・ 生涯学習まちづくり出前講座に「公共交通の現状や取組について」の講座を開設し、申込があった団体等に対し講座を実施（継続）【堺市】



みはら区民まつり 展示バス見学

【おすすめ モデルルート 7選】

- 世界遺産！
百舌鳥・古市古墳群巡りルート
- 弘法大師の足跡をたどって
- 日本遺産
西国三十三所、竹内街道、女人高野を巡る
- 土木構造物、有名建築物巡りルート
- 地域のワイン・地酒 飲み比べルート
- のんびり大人の遠足ルート
- まちなみを散策しながら
「ビュースポットおおさか」を巡るコース



©2014 大阪府もずやん